

『しんせつ』北九州

～人を信じ人を愛し人につくす～

「しんせつ」北九州 第53号

- 編集・発行人
代 表 影山 英雄
- 事務局長
菅原 良三
- 発行所
「小さな親切」運動
北九州市本部
〒802-8511
北九州市小倉北区船場町1-1
(柳井筒屋友の会内)

「小さな親切」運動北九州市本部

ご挨拶

代表 影山 英雄



賛同を得、全国各地で「小さな親切」の啓発推進、実践活動の普及に努めてきました。

北九州市においては、主旨に共感した数多くの女性の皆さんが中心となって大変熱心に推進普及活動に取組まれ、その結果、昭和48年(1973年)5月の地方組織として北九州支部が設立されました。その後、昭和50年(1975年)に北九州市本部へ名称変更し、同年に八幡東支部が発会、昭和55年(1980年)に若松支部が発会し、個人、企業、団体など多くの皆さんに支えられて、「小さな親切」作文コンクールの開催や日本列島グリーン大作戦の実施などを通じて、「小さな親切」の大切な心が、脈々と受け継がれています。

私たちの「小さな親切」運動のスローガンは「できる親切はみんなです。それが社会の習慣となるように」です。このことを会員の皆さん一人一人が率先垂範で、日々実践に移して行くことが大事だと思います。

会員の皆様方におかれましては「小さな親切」八か条を具体的に実践していただくとともに「小さな親切」がさらに大きな輪になっていくよう温かいご支援とご協力をお願いいたします。

終わりになりますが、皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げます。

3年あまり続いた新型コロナウイルスによる行動制限も落ち着き、ようやく以前のような日常生活が少しずつ送れるようになりました。北九州市本部でも、コロナ禍で中止になっていた事業ができるようになり、令和5年11月に設立50周年記念大会を実施することができました。今年度の作文コンクールには昨年以上にたくさんの方から応募をいただき、昨年に続いて本部大会で表彰式を行いました。会員の皆様におかれましては、日頃からそれぞれの地域、職場、学校で、小さな親切運動に対し多大なご協力を頂いておりますことに深く感謝を申し上げます。

北九州市民憲章

わたしたちのまち北九州市は、美しい自然に恵まれ、ながい歴史とたくましい産業をうけついできました。

わたしたち北九州市民は、このまちを愛し、よりいっそうの市民参加によるまちづくりをめざしています。

このふるさとに、実りある未来を築くため、わたしたちはみんなで守る約束を定めます。

- 緑を豊かに 清潔で美しいまちにします
- きまりを守り 安全なまちにします
- 人を大切にし ふれあいの輪をひろげます
- 元気で働き 明るい家庭をつくります
- 学ぶ楽しさを深め 文化のかおるまちにします

「小さな親切」八か条

1. 朝夕のあいさつをかみならずしましょう。
2. はっきりした声で返事をしましょう。
3. 他人からの親切を心からうけ入れ「ありがとう」といしましょう。
4. 人から「ありがとう」といわれたら「どういたしまして」といしましょう。
5. 紙くずなどをやたらにすてないようにしましょう。
6. 電車やバスの中でお年寄りや赤ちゃんをだいたおかさんには席をゆずりましょう。
7. 人が困っているのを見たら手つだってあげましょう。
8. 他人のめいわくになることはやめましょう。

街頭で「実行章キャンペーン」をPR

しばらく実施できなかった街頭キャンペーンを昨年から再開。令和6年は5月25日(土)小倉井筒屋周辺で午前、午後の2回行ないました。国際ソプロチミスト北九州・国際ソプロチミスト北九州-南・国際ソプロチミスト北九州-東・小倉井筒屋・「小さな親切」運動北九州市本部役員・実行委員等、総勢26名の方に参加いただいて「しんせつ実行章推進キャンペーン」をPR。リーフレット800枚やコスモスの種800個を配布し、運動の広報活動を行いました。



5月25日(土) 小倉井筒屋周辺

2024 日本列島グリーン大作戦

本年度も北九州市環境局と共催で「日本列島グリーン大作戦」を市内7ヶ所で開催しました。市本部会員を中心として参加を呼びかけ、まち美化活動の促進とモラル・マナーの向上を図り、世界の環境首都に相応しい清潔で美しいまちづくりを進めました。市民・会員2,850人が参加。回収ゴミ量約2.5t。多数の会員の方にもご参加いただき、市街地・公園・河川・海岸・山道などの清掃を行いました。



北九州市本部

6月2日(日)小倉北区では勝山大芝生広場に738名が集結。メイン会場の勝山公園周辺の散乱ゴミを220kg回収しました。



- 参加団体(順不同)●
- 株式会社北九州銀行
- 照曜館中学校
- 東筑紫学園高等学校
- 損害保険ジャパン株式会社
- 西鉄バス北九州株式会社
- 福岡鉄道少年団
- 国際ソプロチミスト北九州
- 株式会社井筒屋



549名の方にご参加いただきました。ご協力誠に有り難うございました。来年度もぜひご参加ください。

八幡東区支部

●河内クリーンウォーク

6月2日(日)に河内クリーンウォークを開催しました。この取り組みも今年で21回目。229名の参加者があり、河内貯水池周辺でウォーキングを楽しみながら、熱心に清掃活動に取り組んでいただきました。これから訪れる人々に河内の美しい自然を満喫していただけるようでもきれいになりました。



令和6年度 会員総会

6月22日(土) 会場:クエスト第2ビル 5階 TKP小倉シティセンター K-1会議室

プログラム

- 令和5年度事業報告
- 決算報告
- 令和5年度会計監査報告
- 令和6年度事業計画(案)・予算(案)
- 日本列島グリーン大作戦表彰



影山代表挨拶



「日本列島グリーン大作戦」表彰式



グリーン大作戦表彰の皆さま

令和5年度の活動

北九州市本部設立



記念大会

「小さな親切」運動
北九州市本部 設立50周年記念大会

令和5年11月18日、北九州市本部設立50周年記念大会を開催しました。「小さな親切」運動の歴史をまとめたDVDの上映、作文コンクールの表彰を行いました。

「小さな親切」運動



代表挨拶



来賓祝辞
「小さな親切」運動本部
代表 鈴木恒夫氏

令和5年11月18日(土)
クエスト第2ビル6階大ホール



最優秀賞朗読
(小学生の部)



最優秀賞朗読
(中学生の部)



記念大会特別賞朗読
(小学生の部)



記念大会特別賞朗読
(中学生の部)

独居老人年賀はがき

令和5年度で39回目。一人暮らしのお年寄りに心温まる年賀状を。

約700名の方にあたたかな年賀状をお送りすることができました。ご協力いただきました小・中・高等学校またボランティア団体の皆様、有り難うございました。

◆協力校・団体◆

二島小学校、深町小学校、赤崎小学校、向洋中学校、河内小学校、九州国際大学附属高等学校、東筑紫学園高等学校、国際ソプロチミスト北九州、国際ソプロチミスト北九州一西、国際ソプロチミスト北九州一東、国際ソプロチミスト北九州一南、若松支部



令和5年12月18日(月) 宛名書きボランティア
於:クエスト第2ビル 4F 株井筒屋 人事研修室

第49回(令和6年度) 小・中学校から応募 1,187点

「小さな親切」作文コンクール



今年は北九州市内全域より小学校46校318点、中学校24校869点 合計70校1,187点の応募がありました。

北九州市本部選考におきましては、最優秀賞、優秀賞、佳作あわせて62名の入選者を決定し、最優秀賞には小学生の部・明治学園小学校5年 能美になさんの「あちら側まで一緒に」、中学生の部・八児中学校1年 坊野莉子さんの「恩は売らない忘れない」が選ばれました。

全国コンクールでは、《文部科学大臣賞》明治学園小学校5年 能美になさん「あちら側まで一緒に」、《「小さな親切」運動本部賞》洞北中学校1年 野田統希さん「ちょっとした親切」、《優秀賞》八児中学校1年 坊野莉子さん「恩は売らない忘れない」、《入選》塔野小学校6年 伊東愛惟さん「わたしのスーパーヒーロー」が選ばれました。

第49回 北九州市本部「小さな親切」作文コンクール入賞者

〈小学校〉

Table of award winners for elementary school students, listing name, district, school, grade, and author.

〈中学校〉

Table of award winners for middle school students, listing name, district, school, grade, and author.

第49回 北九州市本部「小さな親切」作文コンクール 応募学校・応募数

〈応募総数〉

Summary table of total applicants by school level: 46 elementary schools, 24 middle schools, total 70 schools and 1,187 points.

Detailed list of participating schools and their respective numbers of applicants across various districts like Kikuchi, Nishiku, and Higashi-ku.

贈呈

「しんせつ実行章キャンペーン」展開中



「小さな親切」実行章

しんせつな人、探してみよう。

令和6年 6月1日～ 令和6年10月31日までの受章者

令和6年6月から10月までの間に、6人の個人の方と1組の団体の皆様へ実行章を贈呈させていただきました。

個人

中島 博幸様 勢 勝麿様 山下 康則様 (小倉北区)



10年位前から、小倉北区にある菜園場公園の草むしりやごみ拾いなど公園の整備をボランティアで毎日されていて、公園を見守っていただいています。

個人

中村 佳淳様 (線にしいセキュリティサービス) 上野 明子様 鹿子島 久美様 (井筒屋サービス棟) (小倉北区 井筒屋馬借駐車場)



井筒屋馬借駐車場で、お手洗いに行くと言ったまま戻られない奥様を探されていたご主人様に、中村さんは、奥様らしき女性がおかわれた先をお伝えしましたが、ご主人様も高齢のため追いつけず見失ってしまいました。

団体

電源開発株式会社 若松総合事業所 様 (若松区)



毎月24日に、50名の社員一同で、会社周辺の495号線の道路を3方向に分かれて清掃を行う活動を10年以上続けられています。

「小さな親切」運動北九州市本部大会

令和5年11月18日(土) クエスト第2ビル6階大ホール

令和6年11月9日、北九州市本部大会を開催しました。作文コンクール表彰、実行賞贈呈を行いました。



代表挨拶



来賓祝辞 「小さな親切」運動本部 副代表 栗田 正氏



作文コンクール審査委員長 講評



最優秀賞朗読 (小学生の部)



最優秀賞朗読 (中学生の部)



実行章授賞式



実行章授賞式



実行章授賞式

第49回 「小さな親切」作文コンクール



《最優秀賞》《全国コンクール 文部科学大臣賞》

★小学生の部 **あちら側まで一緒に**

明治学園小学校 5年 能美 にな

「よかつたら、あちら側まで一緒にしませんか。」
一緒に信号待ちをしていた母が、隣の人にその声をかけた。

「え、いいんですか？」

応えた声のほうを見ると、車いすに乗った男性と、その後ろに女性が立っていた。

急に降りだした雨。こちら側の屋根からむこうのアーケード街までの横断歩道はたった三十歩足らず。それなのに、雨は土砂降りて傘をささなければびしょ濡れになってしまう。「もちろんです。少しずつだけ。」

母はそう言って、今度は私に向かって「よかつたら一緒に」。信号が青になるとすぐに、母は赤い傘をさして開いた。母は女性と一緒に、私は車いすの男性と一緒に傘に入った。私の視線は男性とほぼ同じで、ほんの少しの時間だったのに、たくさん話をすることができた。いつも奥さんが車いすを押してくれること、雨の日には出かけないようになっていること。私は不思議に思っていて聞いてみた。

「どうして雨の日には出かけないんですか？」

「車いすを押していると傘がささないですよ。」

と男性は答えた。たしかに、今も傘を持っていてるのは母だ。女性は両手で車いすを押して私の斜め後ろを歩いている。

「奥さんが風邪をひいたりしたら困るでしょ。」

男性は茶目つぷりに笑って言った。

横断歩道の向こう側についてから、改めて丁寧にお礼を言われた。しかし私は、お礼を言われるような特別なことをしたわけではないような気がして、上手に返事をできずにいた。もしもしていた私の心を見透かすように、男性がゆっくりと私に言った。

「親切にどうもありがとう。僕らはどうも助かったし、うれしかったんだよ。」

そう言われると、やっぱりいいことをした気がしてきた。それでも「どういたしまして」と言うのは恥ずかしい気がして、

「書んでもらって、私もうれしいです。」

と答えた。

親切という言葉は不思議だ。どんなに親切を心がけていても、それを自分で言葉にした途端に思着せがましくなる気がするからだ。では親切は、どんな時に生まれるのだろう。何気なくしたことが相手に喜んでくれた時、親切は生まれる。生まれたばかりの親切は、もちろん小さい。でもそこから生まれるのは、自分だけでは感じることのできない、他者を介した大きな喜びなのだ。「行動」が「親切」になるためには小さな勇気が必要だ。土砂降りの横断歩道をみんなで渡った時と同じように、声をかける、気持ちや言葉を伝える、そんな小さな勇気が、私たちの行動を親切という「あちら側」に連れて行ってくれる。さあ、勇気を出して。

「あちら側まで、一緒にしませんか。」

お腹がぼつこりしているじいじ、お酒と料理が大好きで、得意料理はキウウリの床付けとからあげとピザ。写真を撮るのも上手。何より音楽が大好きでたくさん楽器を作ったり、演奏したりすることができる。七十歳を過ぎてサックスを始めた。趣味がたくさんあって、やりたいと思ったりすることは挑戦するじいじはカッコいい。それよりもじいじが素敵だなあと思うところがある。それは、すぐに行動できること。私が梅ジュース飲みたいと言うと、次に会う時には梅のシロップを漬けていて、にやりと笑って見せてくれる。プールに入りたいと言うと、夏休みに庭にプールを用意してくれた。暑くないように、大きなパラソルもあった。プールで遊んでいる時に私たちが蚊が来た。「と叫ぶとすぐに虫よけスプレーをシュッとまいてくれた。私が体調を崩して学校を休んで家になると、ゼリーと飲み物を届けてくれた。ずっとベッドで寝ている九十六歳のひいじいちゃんのために、Tシャツに短パン姿でボツリお腹を揺らしながら風呂に入れてあげてくれる。近所で犬のふんが片付けられていなくて困っているのを知ると、区役所に相談について犬のふんを持ち帰りますよ」とのパネルをもらってきて設置した。ひいばあちゃんに通っていたデイクアでコンサートをしてほしいと頼まれると、自分で作ったキーナを持って行って演奏した。ひいばあちゃん、

「息子さん上手ですね」って言われて恥ずかしかったあ。

とうれしそうに言っていた。

じいじは、誰かのお願いや悩みが聞こえてくるとすぐに飛んできて解決してくれるスーパーヒーローだ。誰かのために何かをすることを楽しんでいるようにも見えるじいじ。面倒くさがらずに世のため人のためにがんばる親切なじいじが大好きだ。

そんなじいじに「親切だね。」と言われてびっくりしたことがある。昨年の幼稚園のおゆき会に熱を出して出られなかった妹のために家でステージと衣装を作ったあけくさの準備をした。招待状、段ボールの看板、パンタナを敷いた観客席も作った。母がその発表会を動画にとつてじいじに見せた。それを見たじいじが、にやりと笑って、

「親切だね。」

と言ったのだ。親切なことをしようと思った訳ではなかった。工作が好きだから準備も楽しくて面倒くさくなかった。もしかしたらじいじもこんな気持ちなのかと思った。これが親切なのか。今度からカッコいいじいじを見たら、「親切だね。」と言いたい。親切にしてもらった方もうれしくなるんだと教えてくれたじいじ。私もじいじみたいなスーパーヒーローになれるようにがんばります。

第49回 「小さな親切」作文コンクール



《優秀賞》《全国コンクール 入選》

★小学生の部 **わたしのスーパーヒーロー**

北九州市立塔野小学校 6年 伊東 愛惟

お腹がぼつこりしているじいじ、お酒と料理が大好きで、得意料理はキウウリの床付けとからあげとピザ。写真を撮るのも上手。何より音楽が大好きでたくさん楽器を作ったり、演奏したりすることができる。七十歳を過ぎてサックスを始めた。趣味がたくさんあって、やりたいと思ったりすることは挑戦するじいじはカッコいい。それよりもじいじが素敵だなあと思うところがある。それは、すぐに行動できること。私が梅ジュース飲みたいと言うと、次に会う時には梅のシロップを漬けていて、にやりと笑って見せてくれる。プールに入りたいと言うと、夏休みに庭にプールを用意してくれた。暑くないように、大きなパラソルもあった。プールで遊んでいる時に私たちが蚊が来た。「と叫ぶとすぐに虫よけスプレーをシュッとまいてくれた。私が体調を崩して学校を休んで家になると、ゼリーと飲み物を届けてくれた。ずっとベッドで寝ている九十六歳のひいじいちゃんのために、Tシャツに短パン姿でボツリお腹を揺らしながら風呂に入れてあげてくれる。近所で犬のふんが片付けられていなくて困っているのを知ると、区役所に相談について犬のふんを持ち帰りますよ」とのパネルをもらってきて設置した。ひいばあちゃんに通っていたデイクアでコンサートをしてほしいと頼まれると、自分で作ったキーナを持って行って演奏した。ひいばあちゃん、

「息子さん上手ですね」って言われて恥ずかしかったあ。

とうれしそうに言っていた。

じいじは、誰かのお願いや悩みが聞こえてくるとすぐに飛んできて解決してくれるスーパーヒーローだ。誰かのために何かをすることを楽しんでいるようにも見えるじいじ。面倒くさがらずに世のため人のためにがんばる親切なじいじが大好きだ。

そんなじいじに「親切だね。」と言われてびっくりしたことがある。昨年の幼稚園のおゆき会に熱を出して出られなかった妹のために家でステージと衣装を作ったあけくさの準備をした。招待状、段ボールの看板、パンタナを敷いた観客席も作った。母がその発表会を動画にとつてじいじに見せた。それを見たじいじが、にやりと笑って、

「親切だね。」

と言ったのだ。親切なことをしようと思った訳ではなかった。工作が好きだから準備も楽しくて面倒くさくなかった。もしかしたらじいじもこんな気持ちなのかと思った。これが親切なのか。今度からカッコいいじいじを見たら、「親切だね。」と言いたい。親切にしてもらった方もうれしくなるんだと教えてくれたじいじ。私もじいじみたいなスーパーヒーローになれるようにがんばります。



《最優秀賞》《全国コンクール 優秀賞》

★中学生の部 **恩は売らない忘れぬ**

北九州市立八尾中学校 1年 坊野 莉子

「小さな親切」とは何を考えてみる。

荷物を持つてあげる。ドアを開けてあげる。席をゆずってあげる。自分のできることで、困っている人を助けることを小さな親切と言うことは多いと思う。でも「〇〇してあげる」と言う感情が恩を売っているようで、私はあまり好きになれない。

私の母は、よく知らない人にも声をかける。レジで並んでいて、前にカカいっぱいの荷物を持ち上げられないお年寄りがいると「触りますよ」と言ってカートに力を乗せてしまふ。母ができれば私や兄に荷物をカートに乗せるように言う。「なんで？」と反抗期の私は母に言う。すると母は「あんたの方が力があるんやけしたっていいや」と答える。

「わざわざすみません。ありがと」そうお年寄りが言うてくれると母が「力を持って余してんやけ、いいよね」と私達に言う。兄は少し照れたように笑う。私もそうだ。でも、このやり取りで、私は「やってあげた」と感じることはない。少しだけ力が強い私達がその力を貸すことで、誰かの役に立てるならそれだけのことだと母は言う。

ある日、そんな私達にパンを買ってくれた方がいた。そんな時母は「わあよかつたね。いただきます」と迷わず言う。そして、「ありがとごさいました」と私達と一緒に頭を下げる。「私達がしたこのお礼にもらったんだけど」と思わなくもない。そんな私の気持ちを察したかのように「よかつたね。ほらみて、こんなこともあるんよ。嬉しいよね。こんなことを期待して何かを手伝うわけではないけど、こんな風に感じてもらえる人も居るんよ。して損なことはないよね。」と、とても嬉しいことに話してくれる。そんなやり取りを小さな頃から何度も繰り返しているうちに私の中で「〇〇してあげる」は「自分のことができることをしただけ」の感情に少しづつ変わってきている。「店のドアを開けてあげる」は「どうせ自分も出入りする」に変わった。母は「一人の為に何かした数秒、数分で達成されたことが大きく変わることはないんよ。気がついて、それを無視して行った人と同じ時刻に同じ場所に居るんやけ」と言う。ただその数秒、数分が人の心を動かすのだ。

そんな母が私達に常々言うことがもう一つある。それは「してもらったことに感謝を忘れるな。そして感謝は必ず言葉と態度で表せ」ということだ。「私も〇〇してあげたんだよ」と返すと「でも〇〇してもらったよね」と返される。「してあげたことは忘れても、してもらったことは忘れてはいけない。」

小さな親切で救われたことは私にもある。妹のペビーカーを押すの手伝ってくれた人がいたから私と手をつなげたこと。小さな私が自動ドアにはさまれないよう開けてくれた人がいたこと。そんな積み重ねが人の役に立つ。それを忘れずに生活していきたい。

近年AIは、飛躍的な進化を遂げ、人間の能力をはるかに上回る時代になってきている。将来、人間の仕事はAIに取って代わり、何もなくなっていく時代が来ると言われている。しかし、AIが全てにおいて、人間を上回っているわけではなく、AIにも僕たち人間と同じく苦手なこともある。それは、人の感情を正確に理解することだ。これは、今後AIが発達しても人間にしかできないことだ。

例えば、「もつ結構です。」と言う言葉があるが、声の大きさや口調、表情によって怒って興奮している場合や、諦めて気持ちが沈んでいる場合など、同じ言葉でも何通りもの意味が存在する。このように、人間同士の会話の中には「一つの言葉でも大きく意味が違ったり、正反対の意味になったりする場合がある。

はたして、AIがこの感情の違いを人間と同じように正確に判断し、その場の空気を読み取ることができるだろうか。

僕が中学に入ってから、こんな出来事があった。お母さんが運転する車に乗っていた時、渋滞していて脇道から入れずにいる車があったが、前を走る車は誰も譲ってあげずにいた。

何気なく僕もその様子を見ていたが、それに気付いたお母さんは、速度を落ととして、その車に道を譲ってあげたのだ。そしてその時お母さんが「いま道を譲ってあげた人が、また別の所で他の人に道を譲ってあげればいいね。」と言ったのを憶えている。

みんな親切にされれば嬉しい気持ちになり、優しい気持ちになることが出来る。みんなが優しい気持ちになることができれば、みんなが他人を思いやり親切になることが出来ると思う。そうすれば、世の中に「親切の輪」が広まり、素晴らしい社会になっていくと思う。

AIによる自動運転の技術もすごいと思うが、さっきの場面でもAIにお母さんと同じような判断ができるだろうか。多分ルール通りに走行し、譲ることはないと思う。正確にルールを守ることは、AIにとっては正解であり、ルールに反することは、エラーであり、そんなAIは不良品なのである。

しかし不思議なことに、このエラーであり不良品である行動は、時に思いやりのある優しい運転として人間の気持ちを嬉しく、また優しくするものである。世界中の頭のいい科学者がどれだけ研究し開発をしても、お母さんのようなエラーを犯して、ちょっとした親切を実行し、人の気持ちを優しくさせるAIは作れないと思う。僕には、賢いAIを作る頭脳はないけれど、お母さんのような、ちょっとした親切ならできる気がする。

「ちょっとした親切」これは、その場の空気を読み取り、相手の気持ちを正確に汲み取ることで人間にしかできないことだ。

これからは、僕がこのちょっとした親切の輪を広げていき、いつしか親切があふれる優しく思いやりのある世の中を作っていきたい。



《優秀賞》《全国コンクール 「小さな親切」運動本部賞》

★中学生の部 **ちよつとした親切**

北九州市立河北中学校 1年 野田 統希

近年AIは、飛躍的な進化を遂げ、人間の能力をはるかに上回る時代になってきている。将来、人間の仕事はAIに取って代わり、何もなくなっていく時代が来ると言われている。しかし、AIが全てにおいて、人間を上回っているわけではなく、AIにも僕たち人間と同じく苦手なこともある。それは、人の感情を正確に理解することだ。これは、今後AIが発達しても人間にしかできないことだ。

例えば、「もつ結構です。」と言う言葉があるが、声の大きさや口調、表情によって怒って興奮している場合や、諦めて気持ちが沈んでいる場合など、同じ言葉でも何通りもの意味が存在する。このように、人間同士の会話の中には「一つの言葉でも大きく意味が違ったり、正反対の意味になったりする場合がある。

はたして、AIがこの感情の違いを人間と同じように正確に判断し、その場の空気を読み取ることができるだろうか。

僕が中学に入ってから、こんな出来事があった。お母さんが運転する車に乗っていた時、渋滞していて脇道から入れずにいる車があったが、前を走る車は誰も譲ってあげずにいた。

何気なく僕もその様子を見ていたが、それに気付いたお母さんは、速度を落ととして、その車に道を譲ってあげたのだ。そしてその時お母さんが「いま道を譲ってあげた人が、また別の所で他の人に道を譲ってあげればいいね。」と言ったのを憶えている。

みんな親切にされれば嬉しい気持ちになり、優しい気持ちになることが出来る。みんなが優しい気持ちになることができれば、みんなが他人を思いやり親切になることが出来ると思う。そうすれば、世の中に「親切の輪」が広まり、素晴らしい社会になっていくと思う。

AIによる自動運転の技術もすごいと思うが、さっきの場面でもAIにお母さんと同じような判断ができるだろうか。多分ルール通りに走行し、譲ることはないと思う。正確にルールを守ることは、AIにとっては正解であり、ルールに反することは、エラーであり、そんなAIは不良品なのである。

しかし不思議なことに、このエラーであり不良品である行動は、時に思いやりのある優しい運転として人間の気持ちを嬉しく、また優しくするものである。世界中の頭のいい科学者がどれだけ研究し開発をしても、お母さんのようなエラーを犯して、ちょっとした親切を実行し、人の気持ちを優しくさせるAIは作れないと思う。僕には、賢いAIを作る頭脳はないけれど、お母さんのような、ちょっとした親切ならできる気がする。

「ちょっとした親切」これは、その場の空気を読み取り、相手の気持ちを正確に汲み取ることで人間にしかできないことだ。

これからは、僕がこのちょっとした親切の輪を広げていき、いつしか親切があふれる優しく思いやりのある世の中を作っていきたい。

独居老人年賀はがき

今年で40回目。一人暮らしのお年寄りに心温まる年賀状を。

今年も約630名の方にあたたかな年賀状をお送りすることができました。
ご協力いただきました小・中・高等学校またボランティア団体の皆様、有り難うございました。

◆協力校・団体◆

- 二島小学校、深町小学校、赤崎小学校、向洋中学校、大蔵小学校、
- 高見小学校、祝町小学校、花尾中学校、高見中学校、梶田中学校、
- 九州国際大学附属高等学校、東筑紫学園高等学校、
- 国際ソロプチミスト北九州、国際ソロプチミスト北九州一南、
- 国際ソロプチミスト北九州一東、若松支部 北九州市本部実行委員



令和6年12月20日(金) 宛名書きボランティア
 於:クエスト第2ビル 4F (株)井筒屋 人事研修室



ご寄付

令和五年〜六年
(順不同)

◆古切手

- 岡田 黎子 様
- 大庭 弘子 様
- 重住 恭子 様
- 小田 國次 様
- 吉村 啓子 様
- ソロプチミスト北九州—東 様
- ソロプチミスト北九州—西 様
- 北九州商工会議所 様

たくさんのご寄付をいただき、誠に有り難うございました。



人と推せん

会員には季刊冊子(5月、7月、10月、1月発行)をお送り致します。

◆入会◆

- 法人会員 年間3万円～
- 賛助会員 年間1万円
- 個人会員 年間2千円
- 団体会員(10人以上)
 - おとな 年間500円
 - 高校生以下 年間300円

「小さな親切」実行章の推せん

「小さな親切」実行者の住所・氏名・年齢・内容・推せん者の住所・氏名・TELを書いて北九州市本部までお送りください。選考のうえ実行章を贈ります。